

留学報告書

カナダ・ブリティッシュコロンビア大学

学部学科・研究科専攻	文化社会学部・ヨーロッパアメリカ学科		留学時学年	3年
留 学 先	国	カナダ	大学/機関	ブリティッシュ・コロンビア大学
期 間	2025年8月4日 ~ 2025年8月31日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

・科目名（受講した科目を全てご記載ください）：英語

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時～12時半	○	○	○	○	○		
13時半～15時45分	○	○	○	○			

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

- ・20人、日本8割、その他2割、
- ・クイズやゲームなど、配布プリントを用いての授業、グループワーク、課外活動

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

週に1、2回ほど課外活動として学内ツアーや博物館、市場などへ行き、現地の人や学生と交流する機会を得ました。週末には、他の留学生や現地の友人と市内観光をしたり、大学のスポーツ観戦に参加したりしました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

校舎付近のコンビニやカフェ

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 1 人で使用

様子：滞在中、同じカナダの大学に通っていた日本人留学生が 4 人いました。みんな出身大学は異なりましたが、共同生活や休日に一緒に出かけたりすることですぐに仲良くなれました。勉強のことや生活のことを相談できる存在がいたのはとても心強かったです。ただ、日本語ばかりにならないように、できるだけホストファミリーとも英語で会話することを意識しました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**：週末には留学生仲間と観光やレストランに出かける機会があり、現地の人々との交流や自然の美しさを体感できました。これらは日本では得られない貴重な学びとなりました。特にレストランでは、日本ではあまり耳にしない海外ならではの料理に数多く出会い、仲間とドキドキしながら注文したことが良い思い出です。
- **苦労したこと**：最初はホストファミリーとの会話がうまくいかず、聞き返すことが多く落ち込むこともありましたが、ホストファミリーはこれまでに多くの留学生を受け入れてきたため、私の失敗にも慣れており、常に温かく接してくれました。その姿勢に安心し、「間違えても大丈夫だ」と思えるようになり、次第に会話を楽しめるようになりました。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：特にリスニング力が伸びたと実感しています。以前は聞き返すことばかりでしたが、留学後半には自然な会話の流れを理解できるようになりました。
- 2) **専門知識の向上**：カナダでの学びを通じて、多様性や環境、人権について考える機会がたくさんありました。授業や現地の人々との交流の中で、日本とは違う価値観や社会の仕組みに触れることができ、とても刺激を受けました。特に多文化社会としてのカナダの姿勢は印象的で、自分の専門分野への関心もより強くなりました。
- 3) **自己成長など**：留学中はうまくいかないこともありましたが、そのたびに「どうしたら解決できるか」を自分で考えて行動するようになりました。その結果、自分の行動に責任を持ち、少しずつ自信がついてきました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

勉強も大事ですが、遊ぶこともすごく大切だと思います。観光や友達との外出の中で自然に英語を使ったり、文化の違いを体感したりできて、とても勉強になりました。遊びながら学べるのがたくさんあるので、ぜひ楽しむ気持ちを忘れないでほしいです。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

内訳			金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	102 万
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費など）	
4	教材費		
5	保険代		
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		10 万
7	個人的な買い物		10 万
8	その他（ ）		
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		122 万
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		122 万円

